



第43回全国空手道選手権大会 [実施要項]

1. 名称：NPO 法人 国際松濤館空手道連盟 第43回全国空手道選手権大会
2. 主催：NPO 法人 国際松濤館空手道連盟
3. 後援：スポーツ庁・一般財団法人滝井記念財団
4. 主管：NPO 法人 国際松濤館空手道連盟 総本部・久が原道場
5. 期日：令和5年7月8日（土）・9日（日）
6. 会場：国立代々木競技場・第二体育館

<https://www.jpnsport.go.jp/yoyogi/access/tabid/88/Default.aspx>

〒150-0041 東京都渋谷区神南2-1-1

JR 山手線「原宿」駅徒歩10分

7. 種目：構成は「試合規定」通りとする。

8. 締切：令和5年5月31日（水）必着厳守

*申込は可能な限り規定様式のエクセルにて作成し、大会用Eメール宛にてご送付下さい。
(氏名・支部等の誤字他、種目エントリー等の作成ミス無くす為。)

全国大会用 E メール：skif-zenkokutaiikai@skif.jp

9. 申込先：NPO 法人 国際松濤館空手道連盟 大会実行委員会 宛

10. 表彰：各種目3位までメダル、優勝にはトロフィーを授与。

支部総合：総合第一位、総合第二位、総合第三位まで盾を授与。

団体、約束組手、無差別級 優勝5点 準優勝3点 三位1点

個人 優勝3点 準優勝2点 三位1点

加点 審判員の協力 1名1点 2名以上2点

11. 費用：①支部広告費 10,000円(全支部、不参加支部も含む)

②参加費 個人1種目・・・一律 3,000円

(申込明細書には個人延べ人数を記入して下さい。)

団体1チーム・・・一律 6,000円

約束組手1チーム・一律 4,000円

*選手登録後の参加費返却は原則不可となります。

④駐車場 大型バス駐車場(8台) 1日3,000円

バスの駐車を希望する支部は明細書に必ず台数を記入して下さい。

12. 審判員：NPO 法人 国際松濤館空手道連盟 公認技術審判員

*資格登録、更新をしている者に限る。

*監査員、審判員の服装は半袖白 Y シャツ、グレー系ズボン、

SKIF 指定審判用ネクタイを着用。(当日、飛翔より販売致します。)

13. 監督(1名)・コーチ(若干名)について

a) 支部代表者が年二回の審判講習会の内、一回の参加が必要条件となる。

b) 監督・コーチは腕章及び ID カードを着けた者以外は会場内に立ち入る事は出来ない。

c) 監督・コーチは各支部において腕章を用意し、支部名も明記して作成する事。

d) 会場内での出場選手を含む服装は上下空手衣のみ。

14. 行事予定：令和5年7月7日（金）・8日（土）・9日（日）

7月7日(金) 大会前日

総本部道場 11:00～12:30 特別昇段審査
14:00～15:00 理事会・評議員会
15:30～17:00 全国支部長及び審判員・監督会議

*審査・会議は「**総本部道場**」にて行います。

*プログラム及びトーナメント等の確認を行います。支部長又は監督は必ず会議にご出席下さい。(出席出来ない場合は代理人を出席させること。)

*大会当日は、主催者側の誤り以外は受付いたしませんのでご了承下さい。

7月8日(土) 第1日目 (代々木第二体育館)

8:00 係員及び関係者集合
8:30 正面入口開門
9:45 開始式
10:00 試合開始
12:50 開会式(式典も含む)
18:00 試合(予選)終了

7月9日(日) 第2日目 (代々木第二体育館)

8:00 係員及び関係者集合
8:05 正面入口開門
9:00 試合開始
13:00 小・中・高校生表彰式
16:50～ 閉会式

15. その他：①保 険 負傷した際には主催者が応急処置をします。
また、障害保険にも加入していますが、各支部におかれ
ましても別途、保険加入する事をお勧めします。

②ブラカード 出場する支部は、当日忘れないようにご注意ください。

尚、製作していない支部、又は変更する支部は、申込明細書に
必要事項を記入し申込んで下さい。

製作代 10,000円(1支部名 消費税を含む)

*他、ご不明な点ご質問等ございましたら、総本部・大会実行委員会までご連絡下さい。

大会実行委員会

電話番号：03-3754-5481 / FAX 03-3754-5483

全国大会用Eメール：skif-zenkokutaiikai@skif.jp

ご宿泊案内は「株式会社セラヴィ東京」をご紹介致します。

直接担当者の畑山和沙様へご連絡下さい。

連絡先 03-6264-3227 / FAX 03-6264-3228

「試合規定について」

NPO法人国際松濤館空手道連盟の審判規定、試合規定及び細則により行います。

個人「型」競技ルール

マスターズ男子 第一部 (40歳～49歳)	予選：抜塞大・慈恩（主審の指定による紅白戦） 決勝：得意型・得点制 （*注意 平安初段～五段・鉄騎初段・予選型を除く） *各部の出場人数が15名以下の場合は、6名の決勝残しとする。 *マスターズの部に出場する選手は、一般の部へ重複出場は出来ない。 *第四部は型の部のみ
マスターズ男子 第二部 (50歳～59歳)	
マスターズ男子 第三部 (60歳～69歳)	
マスターズ男子 第四部 (70歳以上)	
マスターズ女子 第一部 (40歳～49歳)	
マスターズ女子 第二部 (50歳以上)	
一般男子有段	予選：観空大・慈恩・抜塞大・燕飛(主審の指定による紅白戦) 決勝：得意型・得点制 (*注意 指定型以外)
一般女子有段 (高校生女子を含む)	*指定選手について 前年度の一般有段型試合(男女)3位迄の選手を指定選手とする。
一般男子有級	予選：平安初段～三段(主審の指定による紅白戦) 決勝：平安初段～五段・鉄騎初段・抜塞大・観空大 慈恩・燕飛・十手(得点制)
一般女子有級 (高校生女子を含む)	
高校生男子	予選：平安初段～五段・鉄騎初段(主審の指定による紅白戦) 決勝：得意型・得点制 (*注意 指定型以外)
中学生男子	予選：平安初段～五段・鉄騎初段(主審の指定による紅白戦) 決勝：平安初段～五段・鉄騎初段・抜塞大・観空大 慈恩・燕飛・十手・岩鶴・抜塞小・観空小(得点制)
中学生女子	
小学生型(各学年別)	予選：平安初段～三段(主審の指定による紅白戦) 決勝：平安初段～五段・鉄騎初段・抜塞大・観空大・慈恩・燕飛(得点制)
小学1、2年生	予選：平安初段又は平安二段(主審の指定による紅白戦) 決勝：平安初段～五段・鉄騎初段(得点制)
小学生7級以下	予選：平安初段(紅白戦) 決勝：平安初段又は平安二段(得点制)

*注意

各部の得点制における順位決定が同点の場合は型を変えて演武する。(同一型は出来ない)。但し、7級以下の部に限り同一型を可能とする。

指定(予選)型

小・中・高校生、一般有級	平安初段～平安五段・鉄騎初段(範囲は各部により異なる)
一般有段	抜塞大・慈恩・燕飛・観空大
マスターズ	抜塞大・慈恩

個人「組手」競技ルール

※今回新たにマスターズ女子組手（40歳以上）を新設しました。

マスターズ男子 第一部 (40歳～49歳)	1本勝負（拳サポーター、メンホーを着用） *勝負時間：正味2分
マスターズ男子 第二部 (50歳～59歳)	
マスターズ男子 第三部 (60歳～69歳)	
マスターズ女子 (40歳以上)	
一般男子有段 -70kg (未満)	*一本半勝負（拳サポーター、マウスピース着用）
一般男子有段 +70kg (以上)	指定選手について 前年度の各階級2位迄の選手を指定選手とする。
一般男子有段 無差別級 (各階級・ベスト4以上)	一本半勝負（安全具なし、マウスピース着用） 決勝：3本勝負（正味5分）
一般女子有段 (高校生女子を含む)	一本半勝負（拳サポーター、マウスピース着用） *メンホー無し 前年度の2位迄の選手を指定選手とする。
一般男子有級	一本半勝負 (男女共に拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用)
一般女子有級 (高校生女子も含む)	
高校生男子	一本半勝負（拳サポーター・マウスピース・ボディプロテクター着用） *メンホー無し
中学2・3年生男子	一本半勝負（拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用） 注意 参加登録が5名以下の場合は上下のクラスと併合する。
中学1年生男子	
中学2・3年生女子	
中学1年生女子	
小学4～6年生男子	一本半勝負（拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用） *各4・5・6年生の各学年別。
小学4～6年生女子	
小学1～3年生	一本半勝負（拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用） *各学年別に分かれ、 男女混合。

*各部において如何なる理由で失格になった場合はその後の全ての試合に出場する事が出来ない。

*反則勝者には左腕に黒テープを貼り、反則負者には左腕に赤テープ貼る。外れた場合には速やかに各コートにおいて貼り直す。(故意に外して出場した場合失格となる。)

*中学生組手の部は2・3年生、1年生の男女別とする。

但し、参加登録が5名以下の場合は上下のクラスと併合する。

*SKIF 総本部オリジナル「飛翔ラベル」の白い拳サポーターのみ。(別紙注文書に記載されている物)

(赤青拳サポーター、他の白い拳サポーターは使用不可)

勝負時間 マスターズ・一般・高校生：正味2分

小学生・中学生：一本半勝負、正味1分半

(正味：審判の「始め」の発声毎にスタート、「止め」の発声毎にストップ)

指定選手について (一般有段男子・女子の部 型及び組手)

型及び組手の指定選手は出場費を免除し、顔写真(縦4cm×横3cm)1枚を申込書に添える。

団体「型」競技ルール

一般	予選・決勝共に得意型（平安初段～五段・鉄騎初段を除く）・得点制 チーム編成：男女混合可（高校生以上）
中学生	予選・決勝共に得意型（中学生個人型決勝と同じ範囲）・得点制 チーム編成：男女混合可（中学生のみ）
小学生	予選・決勝共に得意型（小学生個人型決勝と同じ範囲）・得点制 チーム編成：男女混合可（小学生のみ）

- * 各部共に男女混合を認める。
- * 3名1チーム、補欠は1名とする。補欠も含め他チームと重複して登録してはならない。
- * 各部の順位決定が同点の場合は型を変えて演武する。（同一型は出来ない。）
- * 「型名」のみ主審に告げる。「用意・始め」等の号令は発声しない=減点

団体「組手」競技ルール

一般	一本勝負（拳サポーター、マウスピース着用） チーム編成：男子のみ
高校生	一本勝負（拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用） チーム編成：男子のみ
中学生	
小学生	一本勝負（拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用） チーム編成：男女混合可（但し、男女共に小学4年生以上に限る）

- * 一般・高校生・中学生は男子のみ
小学生：男女混合可（但し、男女共に小学4年生以上に限る）
- * 3名1チーム、補欠1名とする。
（補欠も含め他チームと重複した場合や、登録以外の者が出場してはならない。）
- * 約束組手以外の各団体組手の部において6チーム以上参加で試合が成立するものとする。
- * 緒戦においては1チーム3名に満たないで出場してはならない。

勝負時間

一般・高校生：正味2分

小学生・中学生：正味1分半

- * 正味：審判の「始め」の発声毎にスタート、「止め」の発声毎にストップ
- * メンホーを着用しない各部はマウスピースを着用のこと。
- * 拳サポーターはSKIF 総本部オリジナル「飛翔」製のみ（白色）
（赤、青色の拳サポーター、また他のメーカーのものは使用不可）

【大会種目・運営に関する注意事項】

- 個人型・団体型ともに15名（チーム）以下の場合、6名（チーム）の決勝残しとする。
（個人型・11名以下の場合には決勝のみ）（5名以下の場合には上下のクラスと併合する）
但し、参加登録が3名以下（チーム）の場合には中止とする。
- 高校生団体組手は5チーム以下の参加登録の場合、一般団体組手に組み入れる。
（高校生を含む3名の団体の場合は一般団体組手の部で競技する。）
- 小学5年生までの各個人戦競技8名以下の参加登録の場合、一つ上下のクラスと併合する。
- 一般無差別級個人組手の組み合わせは、当日参加選手のみでトーナメントを作成する。
（各階級優勝者はシードで、他の選手は体重別クラスに拘わらず「くじ引き」でトーナメントに組み入れる。）
- 中学生男女組手の部共に2・3年生、1年生の部に分ける。
但し、参加登録が5名以下の場合には上下のクラスと併合する

約束組手 競技ルール

<p>小学生</p>	<p>予選 三本組手(紅白戦) 行き (No1) 攻撃技：①上段追突・②中段追突・③前蹴の順で左下段払から攻撃をする 受け技：①上段揚受・②中段外受・③下段払の順で受け、逆突で極める 帰り (No2) 攻撃技：①上段追突・②中段追突・③前蹴の順で左下段払から攻撃をする 受け技：①上段揚受・②中段内受・③逆下段払の順で受け、左上段刻突、右中段逆突で極める</p> <p>準決勝・決勝戦 基本一本組手(紅白戦) 攻撃側：上段追突・中段追突・前蹴・横蹴・廻蹴の順で左下段払（前蹴・横蹴・廻蹴は諸手下段払）から各一本ずつ攻撃する。 受け技：攻撃側の攻撃を組手全集の中から各自で選択し受ける。 *上記の動作が終わったら攻守を交替し、受け技は最初の受け側とは違う技にする。</p>
<p>一般</p>	<p>予選 基本一本組手(紅白戦) 攻撃技：上段追突・中段追突・前蹴・横蹴・廻蹴の順で左下段払（前蹴・横蹴・廻蹴は諸手下段払）から各一本ずつ攻撃する。 受け技：攻撃側の攻撃を組手全集の中から各自で選択し受ける。 *上記の動作が終わったら攻守を交替する。但し、最初の受け側とは違う技にする。</p> <p>準決勝・決勝 自由一本組手(紅白戦) 攻撃側：上段追突・中段追突・前蹴・横蹴・廻蹴・後蹴・上段刻突・中段逆突の順で左構えから各一本ずつ攻撃する。 受け側：攻撃側の攻撃を組手全集の中から各自で選択し受ける。 *上記の動作が終わったら攻守を交替する。但し、最初の受け側とは違う技にする。</p>

- *一般（男女）個人組手の部(有級・有段)及び**マスターズ個人組手**にエントリーをしていない選手に限り出場出来る。
- *各約束組手の部は男女混合を認める。
- *2名1チームとし、他チームと重複して登録してはならない。補欠は1名まで認める。
- *各約束組手の部の勝敗が引分けの場合は右構えから行う。（左構えと同技でも可）
- *動作及び受け方は組手全集を参照。

約束組手の重要性

約束組手(ナンバーシステム)は当連盟技術体系の重要且つ特徴的なものであり、自由組手、競技組手にもつながる正しい姿勢、呼吸のもとに「残心」「作法」「読み」等の体得を目的としています。総本部技術局としましては特に力を入れている種目ですので出来るだけ多くの方々への参加を希望致します。

「注意事項」

*個人「型」競技の注意

- 1)小学生各学年別には6級(緑帯)以上がエントリーする。
- 2)高校生女子は一般女子の部(有級・有段)にエントリーする。
- 3) 試合コートへの入場要領(一斉正面に礼、お互いに礼をした後の入場要領)
 - ①紅白出場者の名前が呼称された後、試合場のコート外にてお互い歩み寄り一礼
 - ②お互い一礼の後、試合場コートに入る前に一礼をする。
 - ③お互いコート内の開始線まで入場し一礼する。(紅白戦のみ)
 - * (個人紅白戦以外の予選・決勝並びに団体戦の際の開始場所は各々で選定する)
 - * 他団体の入場方法と異なるので注意のこと。
- 4)型を始める際の開始線から足の開き方の流れ
 - *個人、団体にかかわらず下記の流れをする。
 1. 開始線に立ち、結び立ちから礼をする。
 2. 自然体(用意の姿勢)に構える。左足を軸に右足を開く(全ての型において同じ)
 3. 主審(正面)に対し演武する型名を告げ開始する。
 - 自然体から右足を引き寄せて始まる型:鉄騎初段・拔塞大・拔塞小・珍手・雲手
 - 自然体から左足を引き寄せて始まる型:燕飛・慈恩・慈蔭・十手
 - 自然体から始まる型 : 上記型以外
 4. 演武終了。
 5. 開始線に立ち、自然体から、結び立ちに構え礼をする。

個人「組手」競技の注意

- *一般男子有段の部無差別級はマウスピースのみ、男子各階級別の部及び有段女子、高校生男子の部は拳サポーター、マウスピースを着用する。その他の各種目は拳サポーター、メンホーを着用し、一般有級の部以下はボディープロテクターも着用する。
- *安全具は各自用意する(セーフティカップの着用は各自自由とする。)スネ当て等の使用は不可
- *ピアス・ヘアピン・カチューシャ・ネックレス・ブレスレット・指輪・眼鏡・ハードコンタクト・女性の過度の化粧は認めない。(※服装違反の場合、正す為に1分間の猶予を与えられる)

団体「型」「組手」競技の注意

- *約束組手以外の各団体組手の部において6チーム以上参加で試合が成立するのとする。
- *約束組手以外の各部は3名1チームとし、1チーム2名まで補欠を認める。
- *約束組手は1チーム2名とし補欠は1名まで認める。
- *団体試合の型は一般(高校生も含む)・中学生・小学生の部とする。
- *団体試合の組手は一般・高校生・中学生は男子のみ
 - 注意 小学生は男女混合可(但し、男女共に小学4年生以上に限る)
 - a)1本勝負とし、その際には必ず拳サポーター及びメンホーを着用する。
 - b)高校生以下は拳サポーター、メンホー・ボディープロテクターも着用する。
 - c)1回戦は1チーム3名に満たないで出場してはならない。(欠員は認めない)
 - d)1回戦及び2回戦は3名共勝負し、それ以降は2勝した時点で終了とする。
 - e)登録者以外の者が出場してはならない。

*試合会場内での服装について(出場選手及び監督・コーチ)

試合会場内での服装は上下空手衣のみ。Tシャツ等では入場は不可。

*試合会場内の持ち込みについて

安全用具・タオルまた持病による必要な物に関しては持ち込み可能とする。
アリーナ内の飲食は原則禁止であるが、必要最低限の水分補給は可能とする。(養生してある上に限る)但し、飲料水の常時持ち込みは禁止とする。

「お 願 い」

*選手登録について

- a) 選手エントリーは今年度の会員更新、登録している者に限る。
(会員未登録者はエントリー不可)
- b) 一般有段の部に出場する選手は取得段位番号も記入する。
(本連盟の段位未登録者はエントリー不可)
- c) 大会参加費は大会1週間前までに完納すること。

*申込締め切りについて

- a) 令和5年5月31日(水) 厳守
- b) 締切日以降にエントリーを追加した場合、1件(1人、1チーム)につき追加金 1,000 円を徴収致します。無理な出場追加要求は、大会準備に支障をきたしますので、締切日厳守をお願いします。

*役員、係員について

- a) 大会当日、開場時間前の観客席座席確保は禁止とする。
- b) 選手並びに応援者は「正面入口」から開場時間を守り入場する様ご指示下さい。

*胸ワッペン・毛筆胸刺繍(国際松濤館)について

当連盟指定の胸ワッペン又は毛筆胸刺繍(黒字)のどちらかを必ず左胸に縫い付けること。
(ピンやテーピングで留めての入場は、反則負けとなる場合がある)

*拳サポーターについて

*SKIF 総本部オリジナル「飛翔ラベル」の白い拳サポーターのみ。(別紙注文書に記載されている物)
(赤青拳サポーター、他の白い拳サポーターは使用不可)

*その他

- a) 応援幕、旗等は紐等で縛り付け、テープ類等で固定することは禁止。
- b) 申込書には氏名をはっきりと記載すること。
- c) 申込書の枚数が足りない場合は各自コピーにて作成して下さい。
- d) 申込後の変更は文章で郵送、FAX 又は E-mail をお願いします。

競技直前の集合場所について

館内放送の案内後、各コート及びアリーナ外の通路において、各種競技による選手の確認と紅白等試合順に振り分ける為、速やかに集合すること。
※未確認の場合、棄権になる可能性があります。
また、出場不可による棄権の場合も必ず報告すること。

「送金方法」

みずほ銀行 久が原支店 普通 2087319
SKIF 大会実行委員会 代表 金澤伸明

現金書留 〒146-0084
東京都大田区南久が原 2-1-20
NPO法人国際松濤館空手道連盟 大会実行委員会 宛

※郵便振替によるご入金を受付出来ませんのでご了承下さい。

- *明細書・申込書は必ず総本部までE-mailまたはFAX、郵送にてお送り下さい。
- *Excelにてトーナメントを作成しますので、出来るだけE-mailにて申し込みをお願い致します。希望支部は下記へ支部名とメール希望と書き添えて送信して下さい。
- *その他 ご不明ご質問等ございましたら、総本部までご連絡下さい。

以上

支部長各位

注意事項について

体育館を利用するにあたり、下記の注意事項を必ず読んで下さい。
ご承諾いただきましたら必要事項をご記入の上、大会申込書と一緒に添えて下さい。
体育館側から毎回下記のように注意受けていますので、各支部長から関係者へご指示下さい。

1. 入館の際は、必ず正面入口から入場すること。関係者以外、裏口からの入場は認めない。

開場 8 時 3 0 分を予定

2. 館内に持ち込んだゴミ等は持ち帰る。
3. 各支部の応援幕、旗等は避難誘導灯の上や指定場所以外には張出さない。
(紐で固定し、テープ類等で固定することは禁止。)
4. 全館禁煙の為、所定の場所で喫煙する。
5. ロビー外周の人工芝は立ち入り禁止 (飲食も禁止。)
6. 競技フロア内は土足禁止。
7. 競技フロア内及び壁面等へ何も張出さない。
8. 会場内で応援の為通路を塞ぐことや、三脚等でのビデオ撮影は禁止。

(観客通路は通行以外の用途で使用する事は消防法で禁止されている)

9. 正面入口また外周付近で遊びは禁止。(責任者は特にお子さんの行動に注意して下さい。)
10. 各所でウォーミングアップ等をする場合は周辺の安全を十分確認をすること。
(施設及び付帯設備を破損した場合は弁償していただきます。)
11. 消火栓等の周りには物や荷物を置かないこと。
12. 大型バスの駐車希望は事前に申込の上、係員の指示に従い有料駐車場へ駐車をすること。
13. 撮影や充電で会場内の電源を使用は禁止。
14. 怪我や病気で救急車を呼ぶ場合は必ず本部席に申し出ること。
(個々で呼ぶと敏速な誘導が出来ないため混乱を招く可能性があります。)
15. 督及びコーチ、その時間に出場する選手以外はアリーナ内への入場の禁止。

***注意事項は必ず提出して下さい。**

キリトリ

.....

1～15の注意事項を熟読し確認しました。

支部名: _____

支部長名: _____ 印

監督名: _____

監督の連絡先 (携帯番号) _____ (_____)

上記の責任において第43回全国大会へ参加致します。